6年永小に開催された子供議会

次ページは

子供議員の一般質問

出前授業

議員が各校へ訪問し 子供達と交流を図った。 子供議会開催に向けて 意識を高めることができた。



子供たちからの鋭い質問に 真剣さがヒシヒシと伝わった。



若者の大活躍。「小川はおも しろい」の声がさらに未来に 進みます。「希望」その言葉が ぴったりでした。山口議長

子供議長

議長席に座ることができて本 当に光栄でしたし、貴重な経 験です。議長としての責任や 議場内の緊張感を感じました。 さとう とわ **佐藤音羽**(東中)

子供副議長

子供議会で話し合ったこ とをなるべく実現してほしい。 役場の職員さんは町のた めに活動してくれて、すご いと思った。

まさいえいた **浅井瑛汰**(小川小)

子供副議長 議長か5の



令和4年10月18日、6年ぶりに開催された子供議会。全8町立学校から18人の子供議員が選出され、 当町の特色ある教育「おがわ学」を土台に、大人顔負けのやりとりが繰り広げられました。 開催前の7月には議員の「出前授業」が実施され、意識を高めることができました。 当日、保護者の皆さんは傍聴席で、子供たちは各学校でライブ映像を観ることができました。

表来に向け質す



緊張感が伝わってきた。

記章(子供議員バッジ) 創作に込めた想い

小川町が世界に誇る手漉き和紙 の技術で漉かれた細川紙をベースに、 小川町に暮らす私たちとともにある 環境を万色の糸で表現しました。

青は空と川と水

茶は大地 緑は山や森などの自然

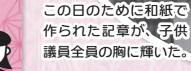
黄は太陽と花

赤は今を生きる私たち

五色の糸はあえて中心をずらして集 め、皆さんの自由な視点と柔軟な考 えや言葉で「今後さらに住みやすく キラキラ輝く町になってほしいし 願いを表現しています。



和紙作家 中島知子



(表紙にカラー写真があります)



議場で本会議に臨む子供議員。



傍聴席から子供たちを見守る保護者の皆さん。 (保護者の声は裏表紙)

